

エコライフDAY・WEEK

埼玉 2022 夏

～ ストップ！地球温暖化～



1 エコライフ DAY (夏) 成果 ー令和4年度ー

参加した人数 **3,622** 人

※小学生 865 人、中学生 578 人、特別支援学校生 31 人と、そのご家族及び教職員が参加しています！

削減した二酸化炭素の量 約 **3.0** トン

※1人当たりの削減量は約 0.8kg となります！

ブナの木：約 277 本
(スギの木：約 217 本)
の一年間に吸収する
二酸化炭素量に相当

【詳しくは裏面をご覧ください！】

- ※1年間に吸収する二酸化炭素量は、ブナの木1本が約11kg（独立行政法人森林総合研究所調べ）、スギの木一本が約14kg（林野庁HP）として換算しています。
- ※エコライフ DAY の回収・集計作業は、富士見市環境施策推進市民会議推進員の協力を得て行っています。
- ※令和3年度より紙によるチェックシートの配布を取りやめ、**電子申請のみでの参加**となりました。

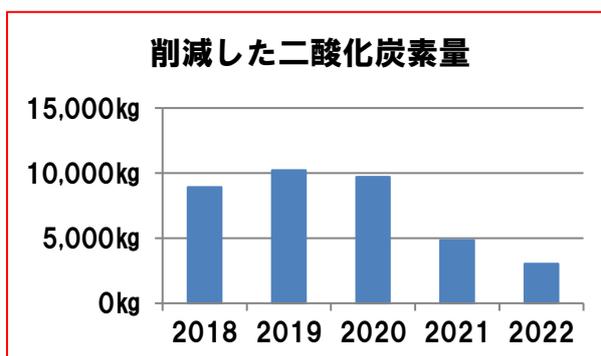
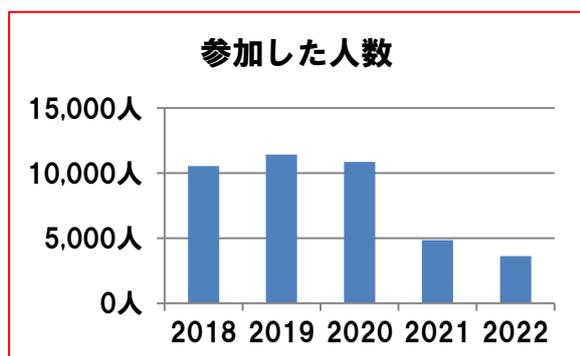
2 集計結果

区 分	参加した人数	削減した二酸化炭素量
小 学 校	2,642人	2,044kg
中 学 校	905人	938kg
特 別 支 援 学 校	75人	62kg
合 計	3,622人	3,044kg

※構成表の値は、小数点以下を四捨五入して計算しています。

3 エコライフ DAY（夏）の推移

実施年	参加した人数	削減した二酸化炭素量	1人当たり削減量
2022	3,622人	3,044kg	0.8kg
2021	4,847人	4,838kg	1.0kg
2020	10,851人	9,708kg	0.9kg
2019	11,424人	10,214kg	0.9kg
2018	10,547人	8,932kg	0.8kg



4 参加者の感想・工夫点など

小学生

- ・寝るときアイスマクラをまくらの下においたりして工夫した。
- ・思っていたよりも「エコ」をしていないことが目に見えて分かった。今後の地球のことを考え、身近なことから頑張ろうと思った。

中学生

- ・「手前から商品をとる」や「部屋を出るときに明かりを消す」など、簡単にできるものばかりでたくさんの人にエコライフに参加してほしいと思いました。
- ・地球温暖化について考えられた。みんながエコに気をつければ二酸化炭素を減らせると思うので、「一人くらいで変わらない」と思わずに、少しでもエコを心がける生活を続けたい。

この一日をきっかけに
環境にも家計にも優しいエコライフを続けていきましょう！